

あの企業は
こう使っている！事例に学ぶ
—T・I—O T導入

株式会社幸和

〒760-0080 香川県高松市木太町502-1
TEL:087-865-1818
HP:https://www.kowa8.co.jp

内装工事業

四国全域や岡山などへ営業を展開。
壁や天井のクロスなど内装仕上げ工事を主に手掛けています。代表取締役社長
三井 徹氏「努力したものが報われる」会社へ
働き方改革と働きがい改革感覚に頼った経営判断に
限界を感じた

幸和では数年前まで日報や各案件の原価を集計する工事台帳、経理関連業務などをすべて手書きで管理していました。そのため、案件ごとの正確な営業数字を把握できず、経営判断や人事考課も感覚に頼り、負の連鎖を起こしている状況。さらには、職人や営業の長時間労働が慢性化していました。「努力したものが報われる」が私の信念。でも、本当に体現できているのか疑問に思いました。社員を見ると疲弊していることに気がつき、この状況を改善しようと考え、苦肉の策として事務作業の負担軽減のために経理関連の業務パッケージ型ソフトをいくつか導入。しかし、個々のソフトには連携機能がなく重複作業や処理漏れが頻発。受発注や在庫管理が正確に行えず在庫の過不足が発生することもあり根本的な問題解決には至りませんでした。さらに、インボイス制度や電子帳簿保存法の対応、

働き方改革実現として長時間労働の是正などが差し迫ってきたため小手先だけではない思い切ったT・I—O T投資を決定しました」と三井社長。

基幹システムの構築で企業の
持続的成長基盤を整える

従来の業務のやり方や課題を元に営業改善プラットフォームと会計システムを活用した独自のオンラインシステムを構築しました。受発注や営業数字、入金、勤怠、日報全ての情報がリアルタイムに反映・共有、二元管理され知りたい情報を迅速に参照できるように。出先でスマホなどの端末から入力することも可能で情報伝達の遅延やミスを減らすこともできています。「数字が見える化したことで営業の仕事に対する意識やモチベーションが大きく上がりました。業績好調にもつながっており、決算賞与を支給するなど、社員に還元することができています」と三井社長は顔をほころばせました。